

新庁舎建設基本計画（案）市民説明会（大村地区）

開催日時	平成 30 年 5 月 9 日（水） 19 時 00 分～20 時 35 分
会場	コミュニティセンター大会議室
参加者	46 人

質疑・意見と回答（意見に対する考え方）

（ご意見の一部については、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。）

No.	質疑・意見の要旨	回答及び意見に対する考え方
1	建設費の財源として記載してある一般財源等 21 億円は、集約後の分庁舎の売却金額なのか。	21 億円の内訳は、市の持出しが 9 億円、上下水道局からの負担金を 12 億円で想定しています。
2	集約した後の上下水道局、こどもセンターなどの分庁舎の施設について売却は考えているのか。	跡地利用については決定していませんが、できる限り売却したいと考えています。
3	建物の階数は決まっていないのか。	階数、建築面積は未定です。設計の中で詰めていきたいと考えています。
4	防災拠点機能とあるが、災害時の電力などの維持はどの程度を考えているのか。	自家発電については、72 時間を考えています。受水槽、汚水貯留槽なども検討するよう考えています。
5	基本設計と実施設計の違いは何か。	基本設計では、階層、外観、各部屋の大まかな配置などを決めていきます。 実施設計では、例えば、壁の構造や色、窓の形など、詳細を決めていきます。
6	今後、市民の意見を反映するタイミングはいつ頃を考えているのか。	基本設計の中で、階層、各フロアの配置などがある程度固まるので、その段階で市民の皆さんの意見を伺いながら、できるだけ反映させたいと考えています。

No.	質疑・意見の要旨	回答及び意見に対する考え方
7	<p>駐車場規模の来庁者用 225 台の算定根拠を知りたい。</p>	<p>市民アンケート調査をした結果を基に、1日当たりの必要台数を算定しています。</p> <p>また、昨年10月から今年3月まで、市役所周辺における駐車台数の調査を行い、1日の平均は約80台でした。なお、ピーク時は確定申告の時期などの150台で、こどもセンターなどの分庁舎を集約しても、225台の駐車台数で十分対応できると考えています。</p>
8	<p>現在の交通渋滞の状況はどのようになっているのか。</p> <p>車両の進入経路についても検討すべきではないのか。</p>	<p>市役所前の交差点について、昨年11月の平日に交通量調査を実施したところ、渋滞が一番多かったのは、職員が通勤する朝の時間帯で、それ以外の時間は、目立った渋滞はありませんでした。</p> <p>新庁舎の場所は国道から奥になるので、車両の進入経路についても、設計の段階で検討していきたいと考えています。</p>
9	<p>職員の駐車場についてはどう考えているのか。</p>	<p>職員の駐車場については、第一義的ではないため、まずは来庁者用駐車場の整備を考えています。</p>
10	<p>工事中の駐車場についてはどうするのか。</p>	<p>確定してはおりませんが、ボート場周辺の市有地を駐車場として活用しながら、工事を進めたいと考えています。</p>
11	<p>デザインにこだわって、建設費が増加しないよう、できるだけデザインにお金をかけないようにしてほしい。</p>	<p>体育文化センターや大村公園との調和が図られるようなデザインを考えており、できるだけ華美にならないよう、景観に配慮したデザインを考えています。</p>
12	<p>新庁舎の建設工事中におけるボート開催やイベント時での駐車場はどのように考えているのか。</p>	<p>現在の駐車場については、ビッグレース時でも満車にはならない状況です。</p> <p>周辺の市有地をうまく利用すれば、十分に対応できると考えています。</p>

No.	質疑・意見の要旨	回答及び意見に対する考え方
13	<p>県庁のように地元産の木材を利用してもらえないか。</p>	<p>森林組合からも同様の要望をいただいております、できるだけ地元産の木材を活用する方向で考えています。</p>
14	<p>環境配慮型のイメージ図に、落葉樹の図があるが、始めからある程度の高さの高木を植えてもらえればと思う。</p>	<p>環境配慮機能の図はあくまでイメージです。具体的には、今後設計の中で検討していきます。</p>
15	<p>耐震診断について、第2別館、第3別館の診断結果を教えてください。 耐震補強の措置を考えているのか。</p>	<p>耐震診断は実施していません。第2別館、第3別館を含めた全体の建替えを計画しており、耐震補強については考えていません。</p>
16	<p>最近の庁舎の建設費事例を教えてください。 基金が少ないが、市民の負担が増えるのか。</p>	<p>県庁の建設単価は約42万円/㎡で、九州における竣工又は竣工予定の市庁舎の平均的建設単価は約44万円/㎡です。 市としては、今後の消費税率の変更や労務単価の上昇などを加味し、建設単価を50万円/㎡としていますが、できるだけ建設工事費を抑えたいと考えています。 市庁舎建設整備基金については、学校の耐震化、給食センターの整備など市民サービスに直結するハード事業を優先してきた経緯があり、積立てる余裕がありませんでしたが、国が昨年度新たに創設した「市町村役場機能緊急保全事業」を活用したいと考えています。4年間の時限措置のため、期限の延長などについて市長会を通じて要望しており、できるだけ財源を確保し、将来負担を抑えたいと考えています。</p>

No.	質疑・意見の要旨	回答及び意見に対する考え方
17	<p>建設費 100 億円、延床面積 20,000 m² が妥当なのかが分からない。</p> <p>規模の算定に当たり、他自治体の整備事例 23,570 m² とあるが、その算定の考え方を教えてほしい。</p>	<p>建設単価は他自治体の状況を鑑み 50 万円/m² とし、延床面積 20,000 m² を乗じると建設費 100 億円となります。あくまで計画の段階であり、目安として算定しています。</p> <p>他自治体の整備事例 23,570 m² については、他自治体における職員 1 人当たりの平均的延床面積を算出し、それに新庁舎の職員数 825 人を乗じて算定しています。</p> <p>また、現庁舎の各課における執務室や相談状況などを調査し、職員 1 人当たりの必要面積や、相談窓口や相談室など、必要最低限の面積を算定した執務環境等調査による積上面積が 20,112 m² となります。</p> <p>加えて、総務省の旧基準や国土交通省の基準を基に延床面積を算定しています。</p> <p>それぞれ 4 つの手法により検討した結果、20,000 m² が適当と考えています。</p>
18	<p>他自治体の整備事例 23,570 m² の他自治体にはどのような市があるのか。</p> <p>また、その市の職員数と人口は、どれくらいなのか。</p>	<p>島根県出雲市、愛知県小牧市、佐賀県唐津市などの 10 市です。なお、出雲市は職員 750 人、人口 14.4 万人、小牧市は職員 687 人、人口 15.4 万人、唐津市は職員 834 人、人口 12.3 万人の状況です。そのほか、大村市と同規模の市を参考にしています。</p>
19	<p>他自治体の整備事例として参考にした自治体の建設費も把握しているのか。他市の建設費、延床面積があった方が比較しやすいと思う。</p>	<p>あくまで人口規模が本市と同規模の自治体における延床面積を把握するためですので、その自治体の建設費については把握していません。なお、建設費については、最近の庁舎建設の先行自治体を調査しています。</p>
20	<p>高度情報化への限界については、どのような対策を考えているのか。</p>	<p>OAフロア、ICT活用などに対応できるように整備を進めたいと考えています。</p>

No.	質疑・意見の要旨	回答及び意見に対する考え方
21	情報系の整備は建設費 100 億円の中には含まれていないのか。	情報関係のシステム経費については 100 億円とは別の 25 億円に含まれています。
22	<p>屋上緑化のイメージがあるが、コスト削減のためなのか。</p> <p>屋上に入入りできるのか。屋上から桜や花火を展望できるようにしてもらえればと思う。</p>	<p>環境配慮機能の図はあくまでイメージですが、図のような環境負荷の低減を図りながら、庁舎の維持管理コストを抑えられるように努めたいと考えています。</p> <p>階層については今後の設計の中で検討しますので、屋上に関するご意見については、参考にさせていただきます。</p>
23	財政支援事業に係る時限措置の延長を強く国に要望してほしい。	<p>県市長会を通じ、国に対し期限延長を強く要望しています。</p> <p>本市以外の 12 市は、合併しているため、庁舎建設に関して合併特例債を活用できますが、本市は合併をしておらず合併特例債が適用されないため、本市が一番強く要望しています。</p> <p>6 月に全国市長会があり、その際、県選出の国会議員や総務省に強く要望したいと考えています。</p>
24	市民目線も大事だが、職員目線も大事なので、職員の福利厚生も含めて、内部での協議を多くしてほしい。	引き続き市役所内部で協議してまいります。
25	借金は仕方がないから、とにかく早く建ててほしい。	できるだけ早く建てられるよう進めていきます。また、建設費の縮減を図りながら、財源の確保にも努めていきたいと考えています。
26	体育文化センターとの動線確保をしてほしい。橋を架けてほしい。	協議を重ねながら、出入りしやすい方策を考えてまいります。